

2021年度 実践データサイエンティスト 育成プログラム 履修生・演習課題募集説明会

日時

2021.4.15 (木) 17:30-18:30

※説明会は、コミュニケーションツールMicrosoft Teamsを用いて開催いたします。
また、当日の様子は録画し、名古屋大学 数理・データ科学教育研究センターのWebサイトで公開いたします。

参加資格

名古屋大学大学院生、社会人

申し込みフォーム

URL: <https://bit.ly/3cFL7Q1>

QRコードは
こちら→



実践データサイエンティスト育成プログラム

このプログラムでは、以下の実践型カリキュラムを通してリアルなデータサイエンスが経験できます。
あなたも参加して、実際に分析ができる能力を身に付けてみませんか？

カリキュラムの特徴

- ・e-learning & オンライン授業で自分の学習環境に合わせて学べる。
- ・講義形式の座学と、実践的な課題解決でデータサイエンスの基礎が身につく。

Practicum

実世界データ演習

企業から提示されたデータに関する課題について、履修生がチームに分かれてそれぞれ課題解決に向けたグループワークを実施し、企業に対しての提案（コンサルテーション）を行います。

<取組課題例>
(2020年度)

- ・自ら学ぶ力が伸びる学習法に関する研究
- ・バイク購入を検討しているロイヤルカスタマーの探索
- ・公共交通の課題解決に向けた検討プロジェクト

夏		秋		冬
企業などから提供されるデータを用いて、実社会の課題をグループワークで解決する「実世界データ演習」を実施します。		実世界データ演習 Practicum		一 課題報告会 Qualification
データサイエンティストとして必要な能力を養う授業を開講します。多くの科目を、ビデオ教材で受講できます。		顔合わせ 課題説明 開発計画 役割分担	グループワーク コミュニケーションツール メンタリング	可視化 リーダーシップ チームワーク ロジック レポート プレゼンテーション
プロジェクトマネジメント基礎		講義科目 Classes		
事前科目 Prerequisite		機械学習	講義と演習により、機械学習の理論から応用までを学習します。	
数理科学基礎 基礎的な統計学と古典的なデータ解析学を、講義と演習に基づき平易な数学の範囲で学習します。		実世界データ処理学	学内外の講師によるオムニバス形式で、データ処理の最新事例を学習します。	
基本データツール 初歩的なデータ解析ツールについて、概要や利用例を、デモンストラーションや体験を交えて幅広く学習します。		データツール	データ処理に必要な各種プログラミング言語やソフトウェアの使い方を学習します。	
		パターン認識	識別、分類、変換等のパターン処理技法を学習します。	
		ドメイン数理知識	解析するデータの背景知識を数理的に理解することを目的に学習します。	
		プロジェクトマネジメント基礎	課題解決をグループで進めるための基本事項及びスキルを学習します。	

| ビデオ教材による講義と学習

名古屋大学 数理・データ科学教育研究センター 〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

後援：名古屋大学協力会・岐阜大学地域交流協力会

URL <https://www.mds.nagoya-u.ac.jp/>

MAIL support.dsp@mds.nagoya-u.ac.jp